

再苦情の申立てについて

1 当該入札の概要

- (1) 入札執行機関：会津地方振興局
- (2) 工事執行機関：喜多方建設事務所
- (3) 予定価格：32,538,450円
- (4) 入札年月日：平成22年3月24日
- (5) 入札方式：条件付一般競争入札（総合評価方式・特別簡易型）

2 当該工事の概要

- (1) 工事名：緊急地方道整備工事
- (2) 工事箇所：喜多方市熱塩加納町宮川地内（一般県道大平喜多方線）
- (3) 工事概要：雪崩予防柵工 L=54.0m H=2.5m
 - 岩盤を掘削して、鋼管杭を支柱として建て込む。
 - 岩盤と鋼管杭のすきまにモルタル（砂とセメントと水を練り混ぜたもの）を入れて、岩盤と鋼管杭を一体化させる。
 - 各支柱（鋼管杭）をワイヤーロープで連結するなどして主要な構造を作り、金網を張って完成させる。
- (4) 工事の図面：別紙1のとおり。

3 再苦情申立者（以下「申立者」という。）

喜多方市熱塩加納町山田字道西46-1
荒井建設株式会社 代表取締役 荒井直幸

4 再苦情申立てに至った経過

- (1) 入札執行（3月24日）

入札の結果、申立者は第1順位落札候補者となったが、入札金額が調査基準価格以下であったため、低入札価格調査の対象となった。
- (2) 低入札価格調査
 - ア 低入札価格調査資料提出（申立者→喜多方建設事務所／4月7日）
 - イ 低入札価格調査資料の追加提出（申立者→喜多方建設事務所／4月12日）
 - ウ 第1回ヒアリング調査（喜多方建設事務所→申立者／4月14日）
 - エ 低入札価格調査資料の追加提出（申立者→喜多方建設事務所／4月21日）
 - オ 第2回ヒアリング調査（喜多方建設事務所→申立者／4月28日）

(3) 技術審査会による審議

ア 審議依頼（喜多方建設事務所→総合評価技術審査会／5月17日）

喜多方建設事務所は、低入札価格調査の結果を取りまとめ、総合評価技術審査会へ審議を依頼した。

※ 総合評価技術審査会とは

低入札価格調査の結果、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるか否か判断する各方部ごとに設置している会議。

イ 総合評価技術審査会開催（5月18日）

低入札価格調査結果から、入札結果通知書記載の理由が認められたことから、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると判断した。

(4) 入札結果通知書の送付（会津地方振興局→申立者／5月21日）

(5) 入札結果異議申立書の提出（申立者→会津地方振興局／5月24日）

(6) 入札結果異議申立書に関する回答書の送付（会津地方振興局→申立者／5月31日）

(7) 再苦情申立書の提出（申立者→会津地方振興局／6月3日送付・6月4日收受）

5 再苦情申立ての内容

再苦情申立書の内容について、論点の形で整理すると次のとおりである。

- (1) 配置人員について
- (2) モルタル資材について
- (3) 下請について
- (4) 低入札価格調査資料の量について
- (5) 低入札価格調査に要した期間について

以上の論点を踏まえ、県の統一された内容で低入札価格調査がされたか精査を求める。

せり出し防止柵 (HSF工法) 一般構造図 S=1:50

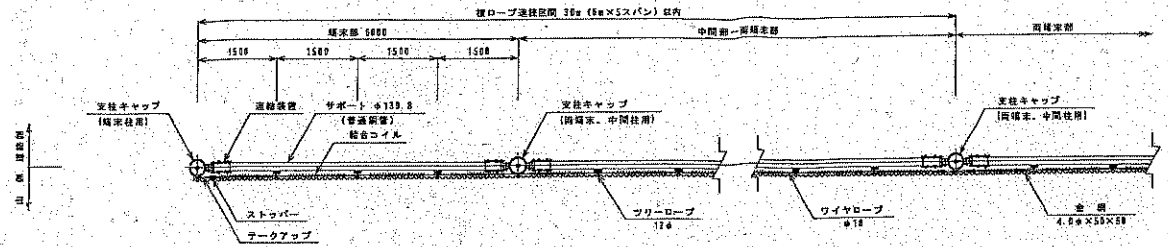
[柵高: H=2.5m, 根入れ長: 5.5m]

(別紙1)

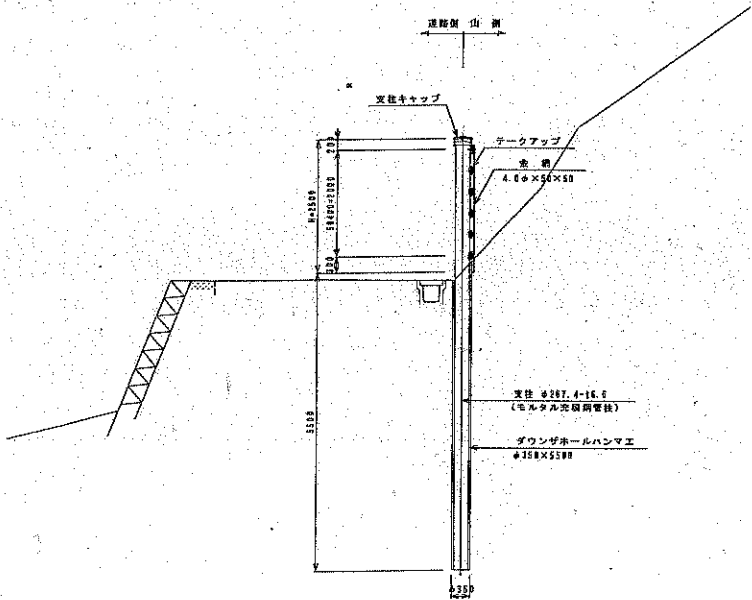
設計条件

設計標準	H = 2.50 m (20年経過後標準)
積雪の単位体積重量	$\gamma_s = 3.50 \text{ kN/m}^3$
斜面勾配	$\theta = 35^\circ$
グライド係数	N = 3.0

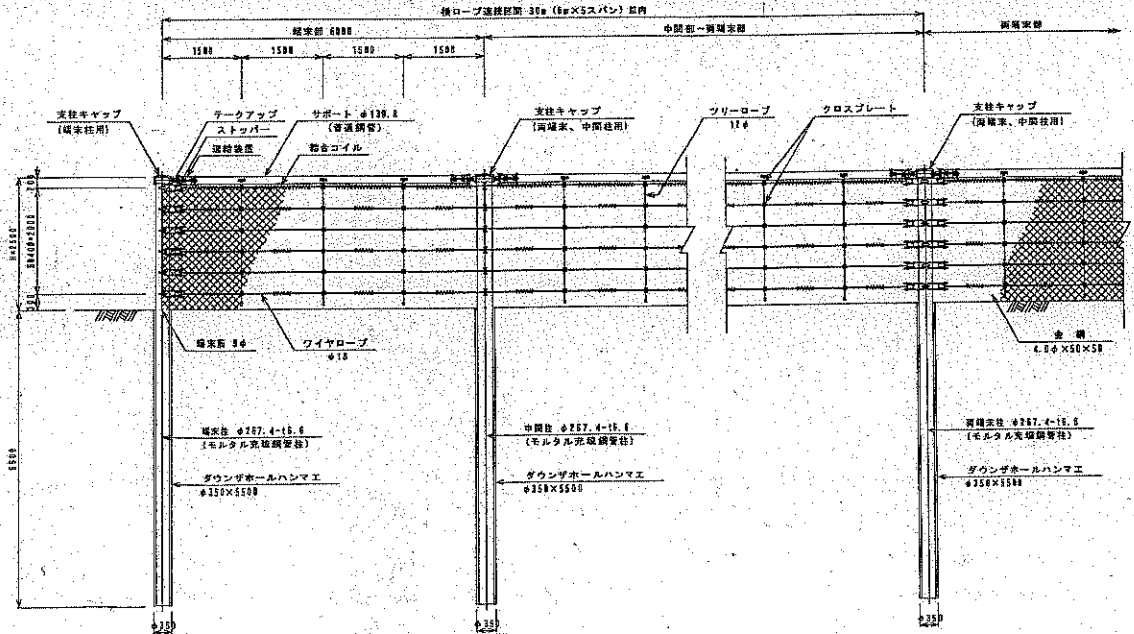
平面図



断面図



正面図
(山側より)



(1工数)

平成 21 年度	工事番号 09-41350-041 号
(-) 大平・多々方 甚多方建設加納所 地内	
愛知県 地方建設局 工事	
せり出し防止柵 (HSF工法) 一般構造図	
縮尺	5:1.50 図面番号 10 / 13
調査	主任 技師
設計	株式会社 山崎建設設計事務所 代表取締役 小杉 寛徳
検査員 甚多方建設事務所	